

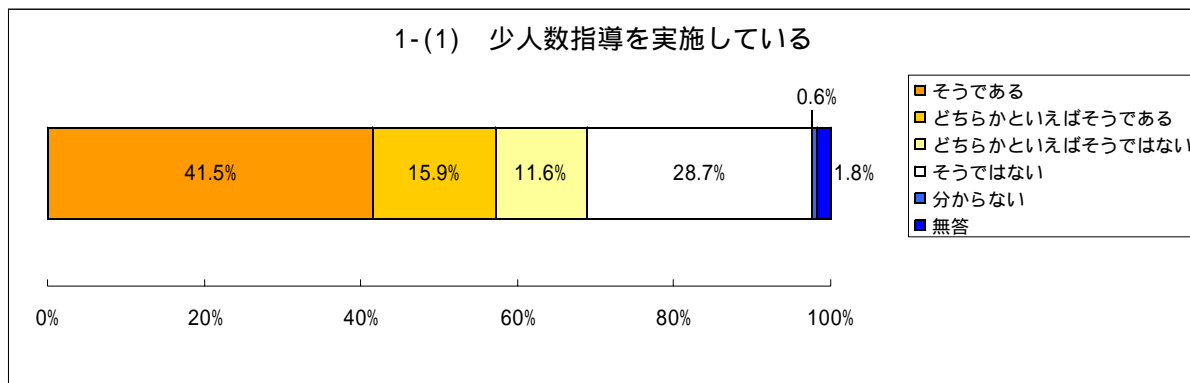
小学校学級担任

番号	質問項目
1 - 1	少人数指導
1 - 2	チーム・ティーチング
1 - 3	習熟度別指導
1 - 4	コンピュータ活用授業
1 - 5	学校図書館活用授業
1 - 6	課題解決的学習
1 - 7	読書を習慣化させる取り組み
1 - 8	発展的課題を取り入れた授業
1 - 9	補充指導
1 - 10	宿題
2	児童生徒たちの授業の理解度の認識
3	総合的な学習の時間の課題
4	習熟度別指導の課題
5	児童生徒の平日の家庭学習時間の指導
6 - 1	評価活動
6 - 2	評価の客観性
6 - 3	児童生徒の観察
6 - 4	指導方法へのフィードバック
6 - 5	児童生徒の学習状態の連絡
6 - 6	学習意欲を高める評価
6 - 7	評価と入試選抜方法
7	家庭や地域社会に望むこと

問1 - 1 少人数指導

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

- 「少人数指導を実施している」
- 1 そうである
 - 2 どちらかといえばそうである
 - 3 どちらかといえばそうではない
 - 4 そうではない
 - 5 分からない

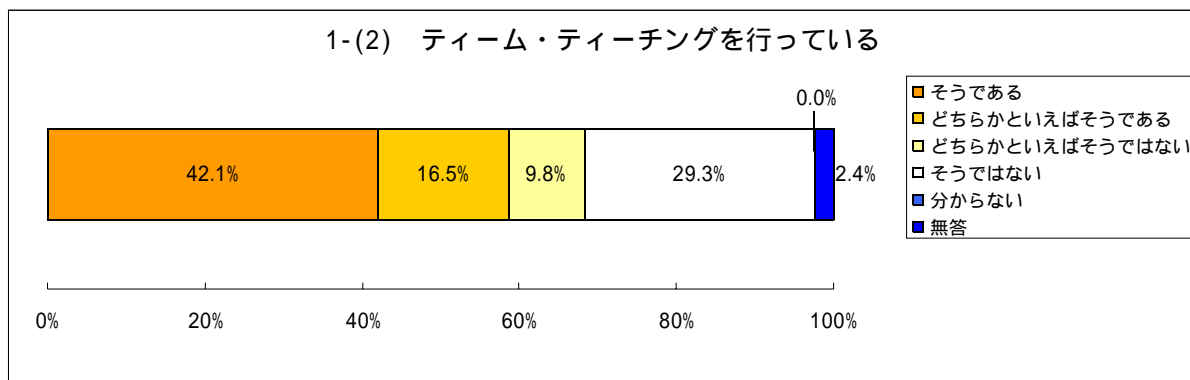


4割強の学級担任は少人数指導を実施している。「どちらかといえばそうである」と合わせると、6割近くである。

問1 - 2 ティーム・ティーチング

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

- 「ティーム・ティーチングを行っている」
- 1 そうである
 - 2 どちらかといえばそうである
 - 3 どちらかといえばそうではない
 - 4 そうではない
 - 5 分からない



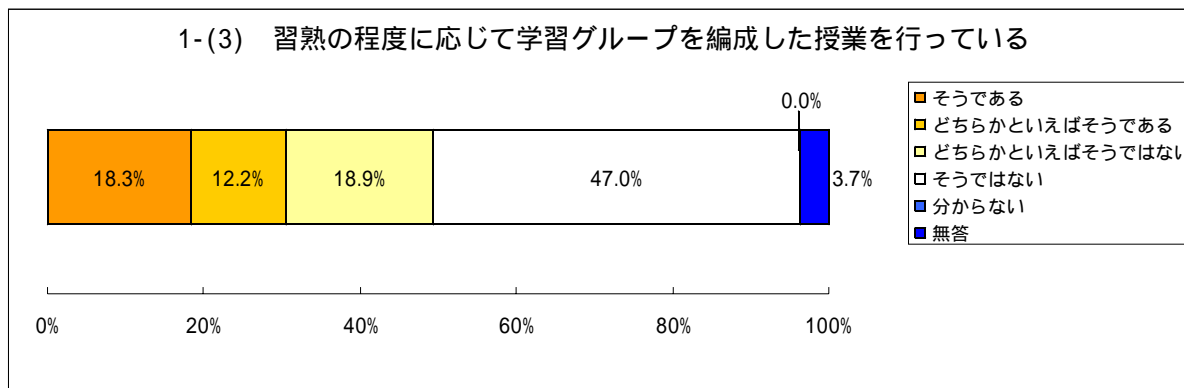
4割強の学級担任はティーム・ティーチングを行っている。「どちらかといえばそうである」と合わせると、6割近くである。

問1 - 3 習熟度別指導

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

「習熟の程度に応じて学習グループを編成した授業を行っている」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない



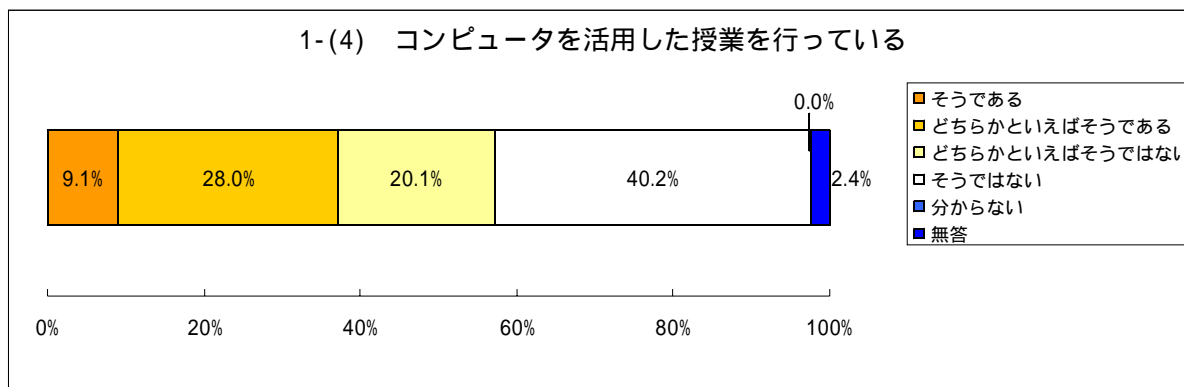
「どちらかといえばそうである」と合わせると、習熟の程度に応じて学習グループを編成した授業を行っている学級担任は3割強である。

問1 - 4 コンピュータ活用授業

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

「コンピュータを活用した授業を行っている」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない



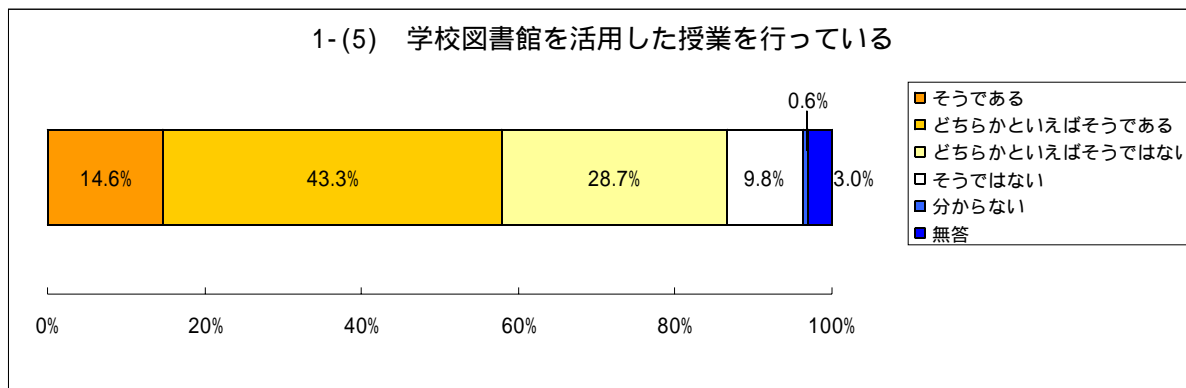
「どちらかといえばそうである」と合わせると、コンピュータを活用した授業を行っている学級担任は4割弱（37.1%）である。

問 1 - 5 学校図書館活用授業

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

「学校図書館を活用した授業を行っている」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない



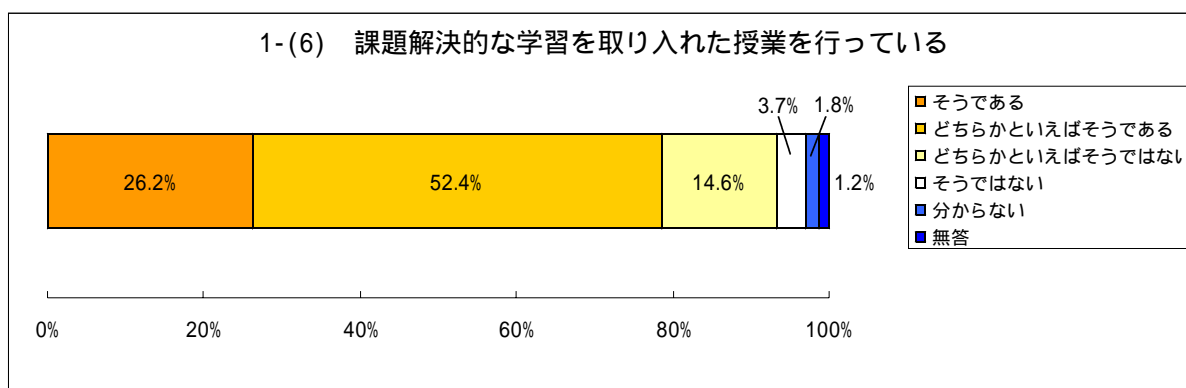
「どちらかといえばそうである」と合わせると、学校図書館を活用した授業を行っている学級担任は6割弱（57.9%）である。

問 1 - 6 課題解決的学習

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

「課題解決的な学習を取り入れた授業を行っている」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない



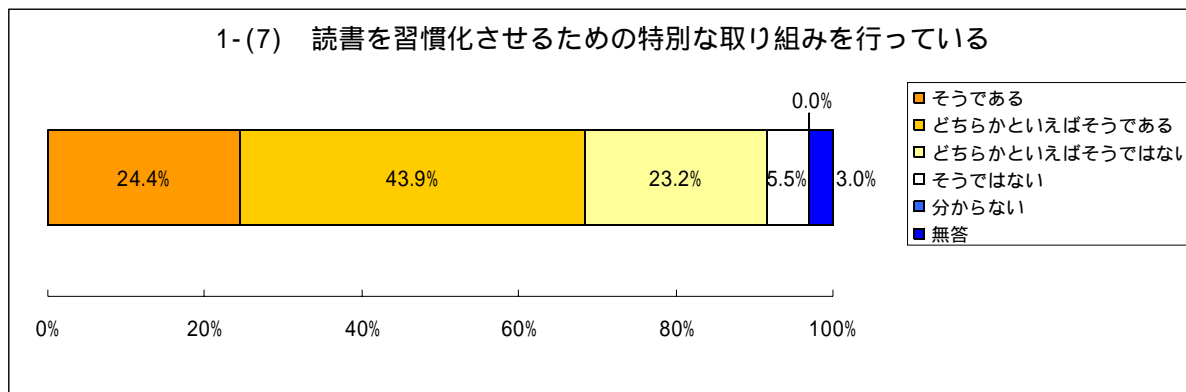
「どちらかといえばそうである」と合わせると、課題解決的な学習を取り入れた授業を行っている学級担任は8割近い（78.6%）。

問1 - 7 読書を習慣化させる取組

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

「読書を習慣化させるための特別な取組みを行っている」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない



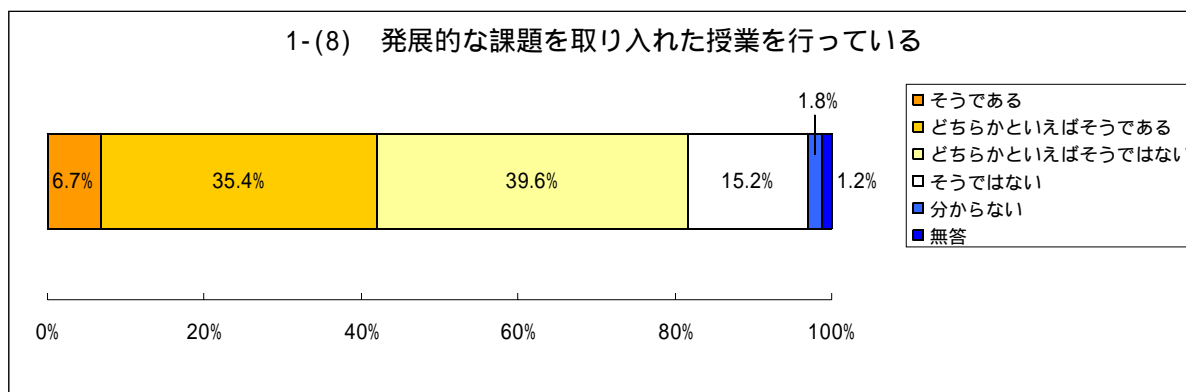
「どちらかといえばそうである」と合わせると、読書を習慣化させるための特別な取組みを行っている学級担任は7割近い(68.3%)。

問1 - 8 発展的課題を取り入れた授業

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。

「発展的な課題を取り入れた授業を行っている(一部の児童を対象に発展的な課題を与える場合も含む)」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない

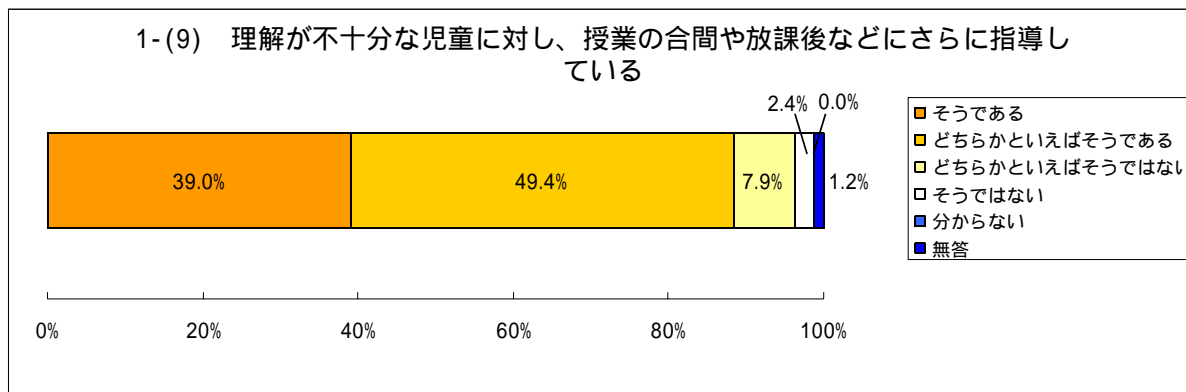


「どちらかといえばそうである」と合わせると、発展的な課題を取り入れた授業を行っている学級担任は4割強(42.1%)である。

問 1 - 9 補充指導

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。
 「理解が不十分な児童に対し、授業の合間や放課後などにさらに指導している」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない

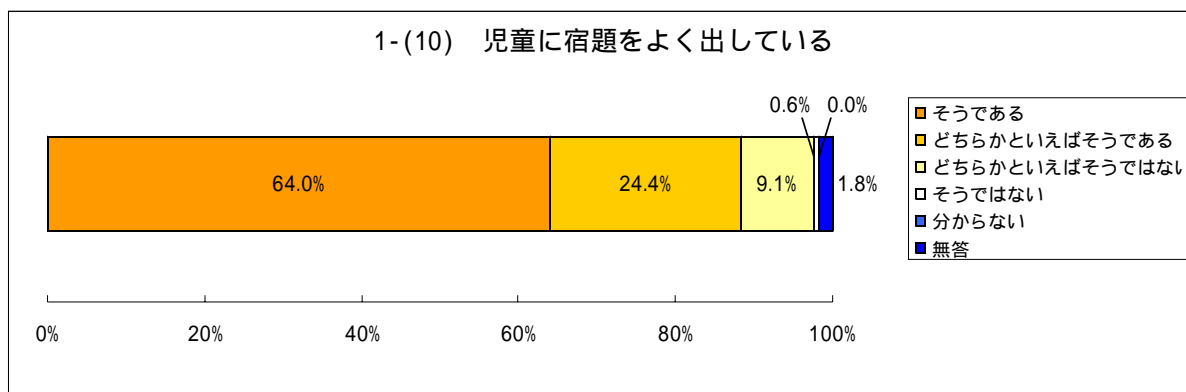


「どちらかといえばそうである」と合わせると、理解が不十分な児童に対し、授業の合間や放課後などにさらに指導している学級担任は9割近い(88.4%)。特に4割近い学級担任は強い肯定を示した。

問 1 - 10 宿題

あなたがふだん行っている指導に関して、あてはまるものを一つ選んでください。
 「児童に宿題をよく出している」

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない
- 5 分からない

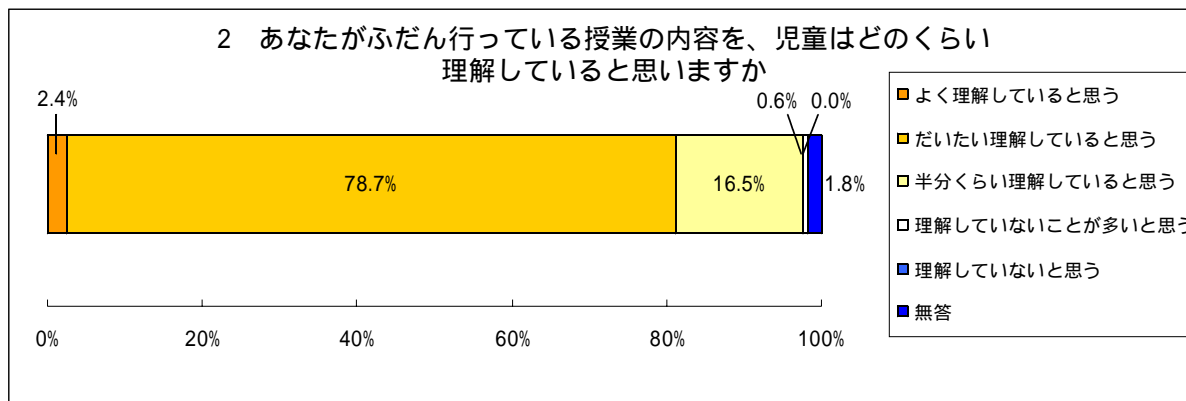


「どちらかといえばそうである」と合わせると、児童に宿題をよく出している学級担任は9割近い(88.4%)。特に64%の学級担任は強い肯定を示した。

問2 児童生徒の授業の理解度の認識

あなたがふだん行っている授業の内容を、児童はどのくらい理解していると思いますか。一つ選んでください。

- 1 よく理解していると思う
- 2 だいたい理解していると思う
- 3 半分くらい理解していると思う
- 4 理解していないことが多いと思う
- 5 理解していないと思う



「だいたい理解していると思う」も加えると、8割強の学級担任は、児童が授業の内容を理解していると思っている。しかし、「よく理解していると思う」と答えた学級担任はわずかに2.4%であった。

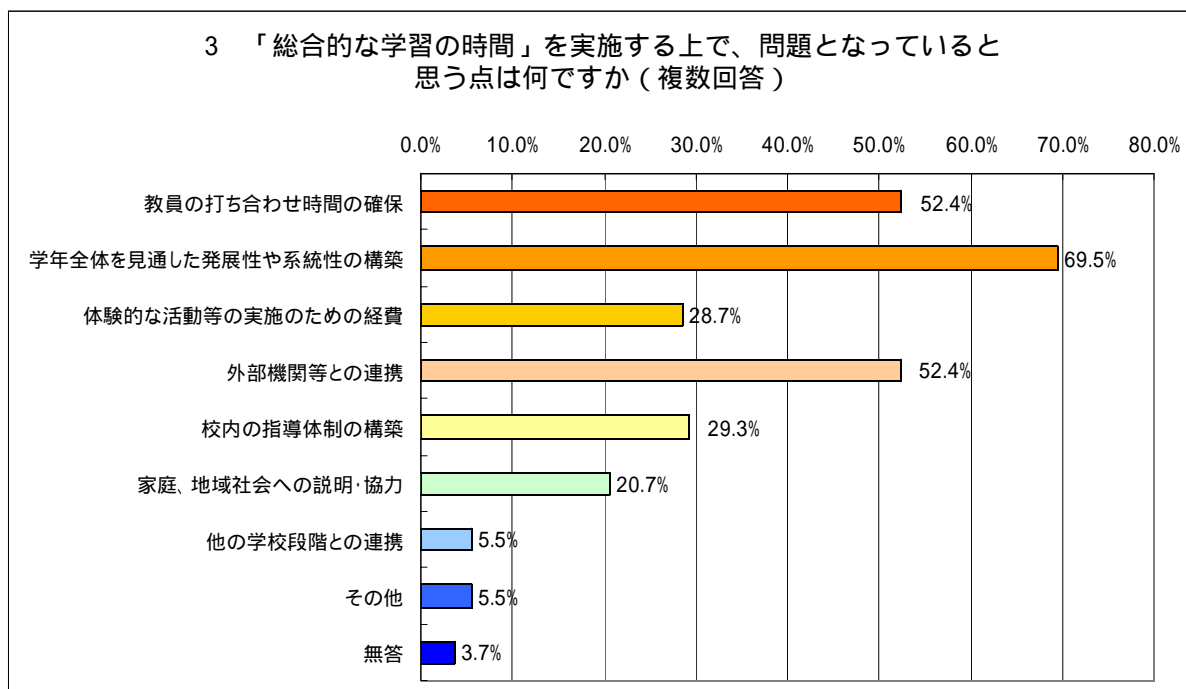
【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査(2003)」(小学校教員)

1 2.6% 2 75.0% 3 18.7% 4 1.0% 5 0.0% 無答 2.7%

問3 総合的な学習の時間の課題

「総合的な学習の時間」を実施する上で、問題となっていると思う点は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 教員の打ち合わせ時間の確保
- 2 学年全体を見通した発展性や系統性の構築
- 3 体験的な活動等の実施のための経費
- 4 外部機関等との連携
- 5 校内の指導体制の構築
- 6 家庭、地域社会への説明・協力
- 7 他の学校段階との連携
- 8 その他（具体的に)



「学年全体を見通した発展性や系統性の構築」をあげた学級担任が約7割で最も多かった。「教員の打ち合わせ時間の確保」、「外部機関等との連携」をあげた学級担任も5割強であった。

【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

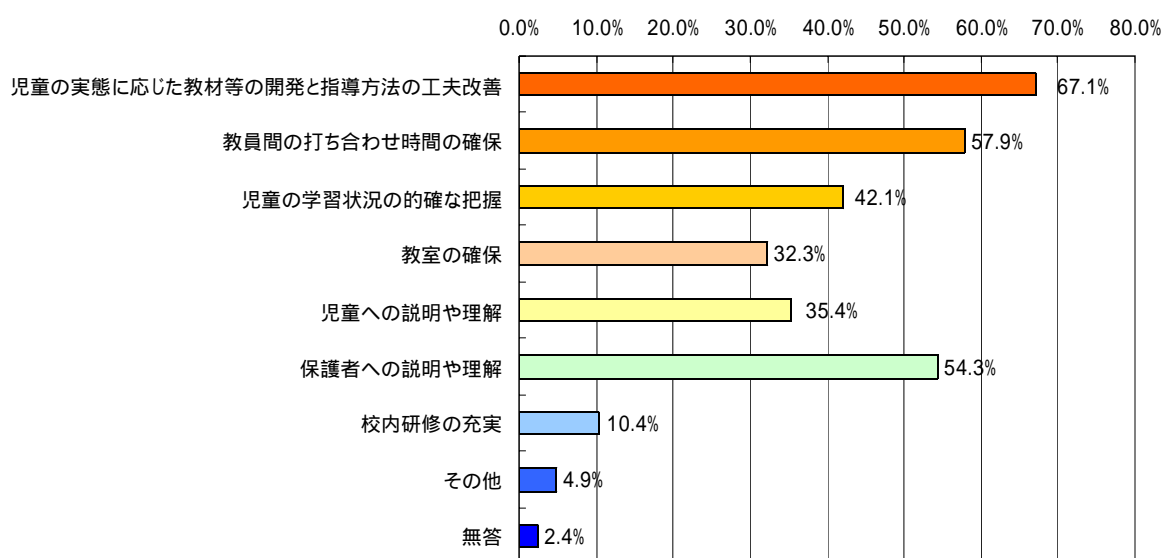
1	69.0%	2	49.9%	3	50.1%	4	46.3%	5	28.0%
6	27.9%	7	7.2%	8	5.5%	無答	4.2%		

問4 習熟度別指導の課題

「習熟の程度に応じて集団を編成した指導」を行うことについて、実施上の課題は何だと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 児童の実態に応じた教材等の開発と指導方法の工夫改善
- 2 教員間の打ち合わせ時間の確保
- 3 児童の学習状況の的確な把握
- 4 教室の確保
- 5 児童への説明や理解
- 6 保護者への説明や理解
- 7 校内研修の充実
- 8 その他（具体的に)

4 「習熟の程度に応じて集団を編成した指導」を行うことについて、実施上の課題は何だと思えますか（複数回答）



「児童の実態に応じた教材等の開発と指導方法の工夫改善」をあげた学級担任が7割弱で最も多かった。「教員間の打ち合わせ時間の確保」、「保護者への説明や理解」をあげた学級担任も5割以上であった。

【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

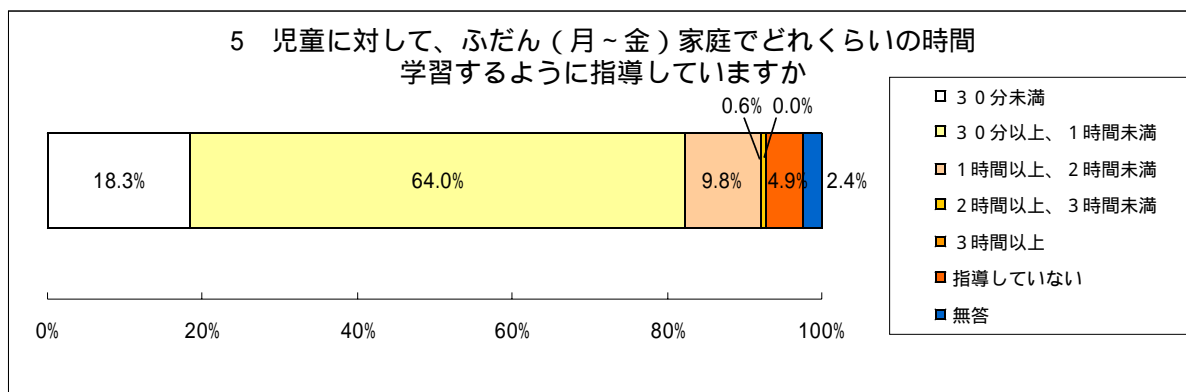
- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|----|-------|---|---|
| 1 | 75.3% | 2 | 73.4% | 3 | 57.1% | 4 | 33.4% | 5 | - |
| 6 | 23.4% | 7 | 19.2% | 8 | 5.2% | 無答 | 4.2% | | |

ただし、同調査では、5「児童への説明や理解」の選択肢はない。

問5 児童生徒の家庭学習時間の指導

あなたは児童に対して、ふだん（月～金曜日）家庭でどれくらいの時間学習するように指導していますか。あてはまるものを一つ選んでください。

- 1 30分未満
- 2 30分以上、1時間未満
- 3 1時間以上、2時間未満
- 4 2時間以上、3時間未満
- 5 3時間以上
- 6 指導していない

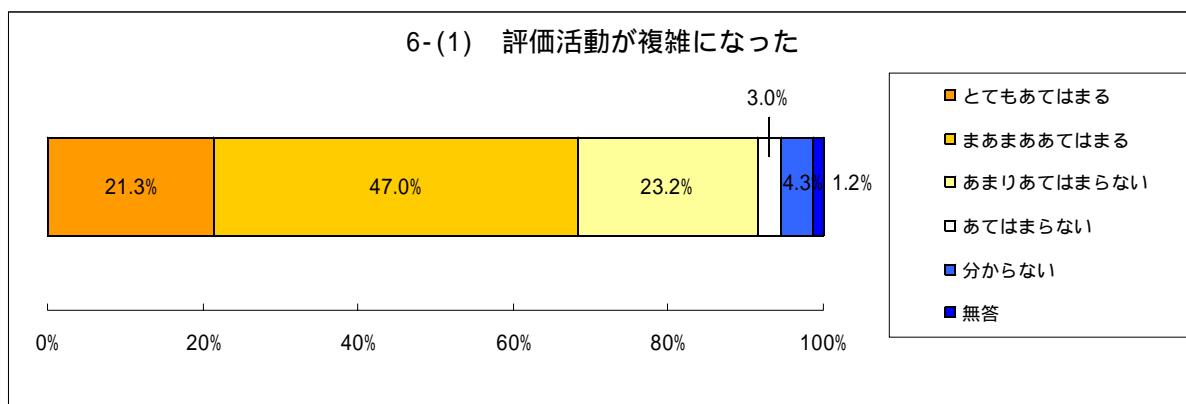


ほぼ3人に2人の学級担任が「30分以上1時間未満」と答えた。次が「30分未満」の2割弱であった。

問6 - 1 評価活動

あなたの最近の児童に対する「評価」を概観した上で、次のことについて、どの程度あてはまりますか。一つ選んでください。

- 「評価活動が複雑になった」
- 1 とてもあてはまる
 - 2 まあまああてはまる
 - 3 あまりあてはまらない
 - 4 あてはまらない
 - 5 分からない



「まあまああてはまる」を合わせると、7割弱の学級担任が評価活動が複雑になったと答えた。

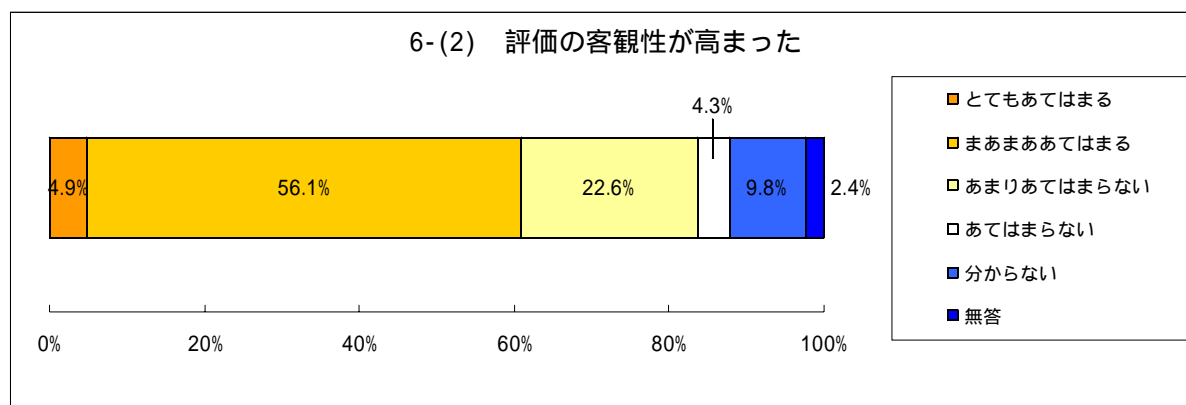
【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

1 32.2% 2 37.2% 3 17.4% 4 4.1% 5 4.5% 無答 4.6%
ただし、同調査では「教員の評価活動が複雑になり余裕がなくなった」

問6 - 2 評価の客観性

あなたの最近の児童に対する「評価」を概観した上で、次のことについて、どの程度あてはまりますか。一つ選んでください。

- 「評価の客観性が高まった」
- 1 とてもあてはまる
 - 2 まあまああてはまる
 - 3 あまりあてはまらない
 - 4 あてはまらない
 - 5 分からない

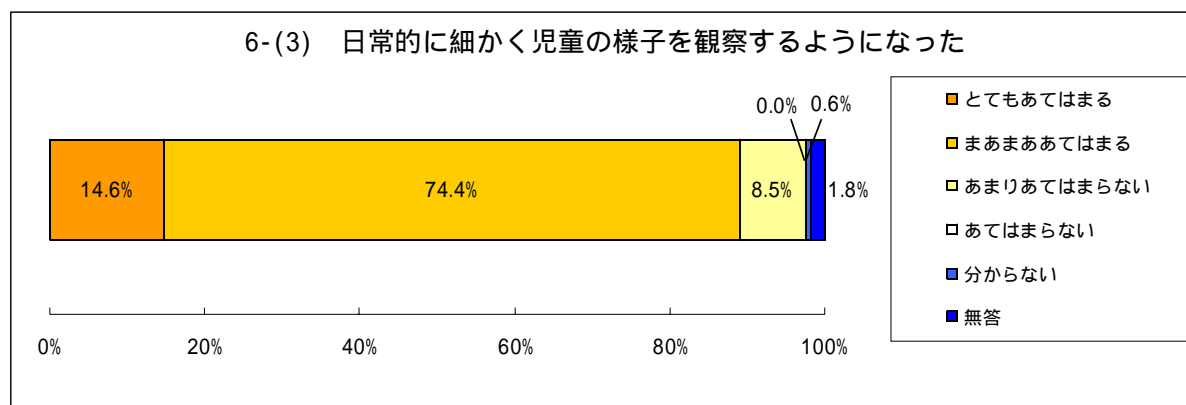


「まあまああてはまる」を合わせると、6割強の学級担任が評価の客観性が高まったと答えた。

問6 - 3 児童生徒の観察

あなたの最近の児童に対する「評価」を概観した上で、次のことについて、どの程度あてはまりますか。一つ選んでください。

- 「日常的に細かく児童の様子を観察するようになった」
- 1 とてもあてはまる
 - 2 まあまああてはまる
 - 3 あまりあてはまらない
 - 4 あてはまらない
 - 5 分からない



「まあまああてはまる」を合わせると、9割弱の学級担任が日常的に細かく児童の様子を観察するようになったと答えた。

【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査(2003)」(小学校教員)

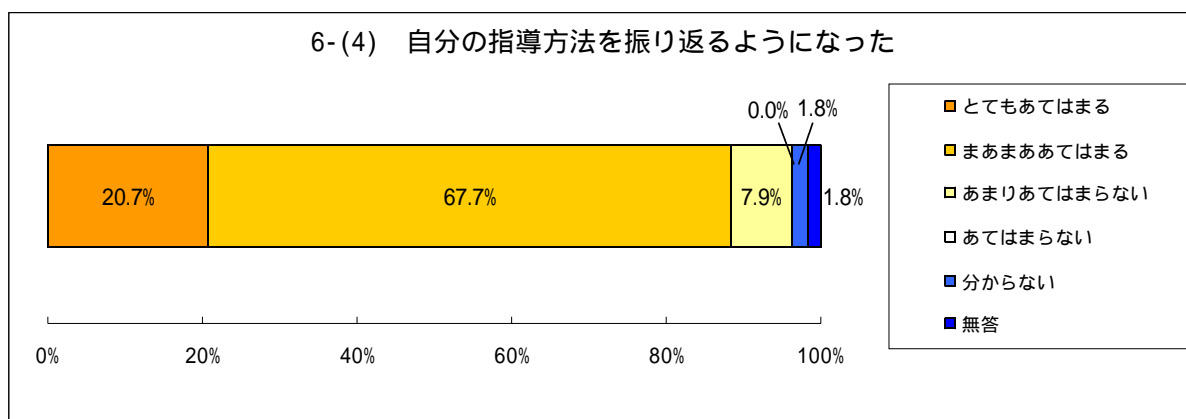
1 14.3% 2 51.4% 3 16.8% 4 8.1% 5 5.3% 無答 4.2%
ただし、同調査では「日頃から、児童生徒一人一人をよく見るようになった」

問6 - 4 指導方法へのフィードバック

あなたの最近の児童に対する「評価」を概観した上で、次のことについて、どの程度あてはまりますか。一つ選んでください。

「自分の指導方法を振り返るようになった」

- 1 とてもあてはまる
- 2 まあまああてはまる
- 3 あまりあてはまらない
- 4 あてはまらない
- 5 分からない



「まあまああてはまる」を合わせると、9割弱（88.4%）の学級担任が自分の指導方法を振り返るようになったと答えた。

【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

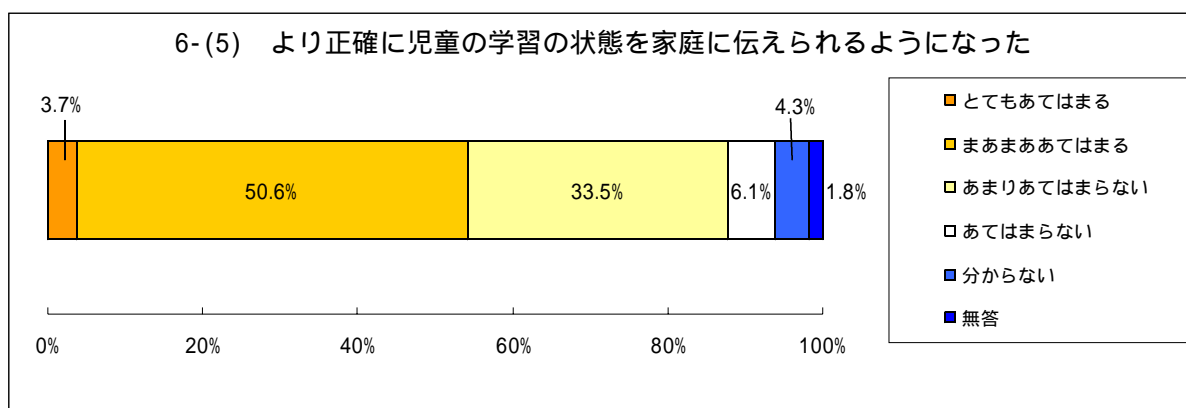
1 9.4% 2 52.5% 3 20.8% 4 7.7% 5 5.2% 無答 4.4%

問6 - 5 児童生徒の学習の状態の連絡

あなたの最近の児童に対する「評価」を概観した上で、次のことについて、どの程度あてはまりますか。一つ選んでください。

「より正確に児童の学習の状態を家庭に伝えられるようになった」

- 1 とてもあてはまる
- 2 まあまああてはまる
- 3 あまりあてはまらない
- 4 あてはまらない
- 5 分からない



「まあまああてはまる」を合わせると、5割以上の学級担任がより正確に児童の学習の状態を家庭に伝えられるようになったと答えた。

【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

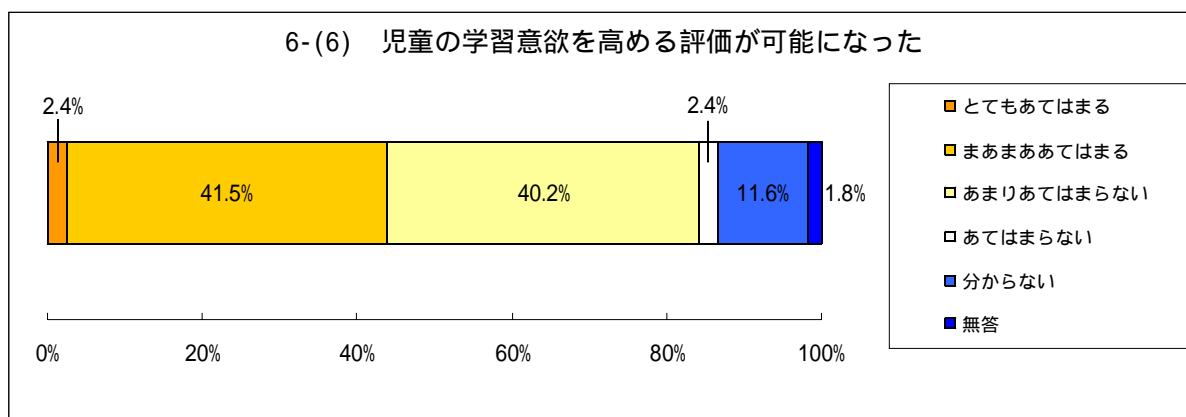
1 4.9% 2 37.0% 3 32.6% 4 12.8% 5 8.2% 無答 4.5%

問6 - 6 学習意欲を高める評価

あなたの最近の児童に対する「評価」を概観した上で、次のことについて、どの程度あてはまりますか。一つ選んでください。

「児童の学習意欲を高める評価が可能になった」

- 1 とてもあてはまる
- 2 まあまああてはまる
- 3 あまりあてはまらない
- 4 あてはまらない
- 5 分からない



「まあまああてはまる」を合わせると、4割強（43.9%）の学級担任が児童の学習意欲を高める評価が可能になったと答えた。

【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

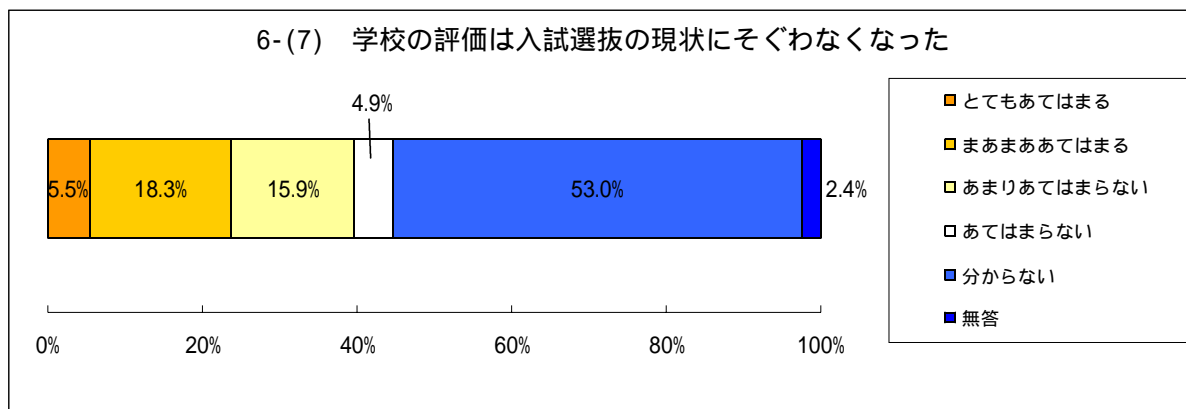
1 4.8% 2 37.6% 3 31.2% 4 10.8% 5 10.4% 無答 5.2%

問6 - 7 評価と入試選抜方法

あなたの最近の児童に対する「評価」を概観した上で、次のことについて、どの程度あてはまりますか。一つ選んでください。

「学校の評価は入試選抜の現状にそぐわなくなった」

- 1 とてもあてはまる
- 2 まあまああてはまる
- 3 あまりあてはまらない
- 4 あてはまらない
- 5 分からない



学校の評価は入試選抜の現状にそぐわなくなったと答えた学級担任は、「まあまああてはまる」を合わせても2割強であった。また、5割以上の学級担任は「分からない」と答えた。

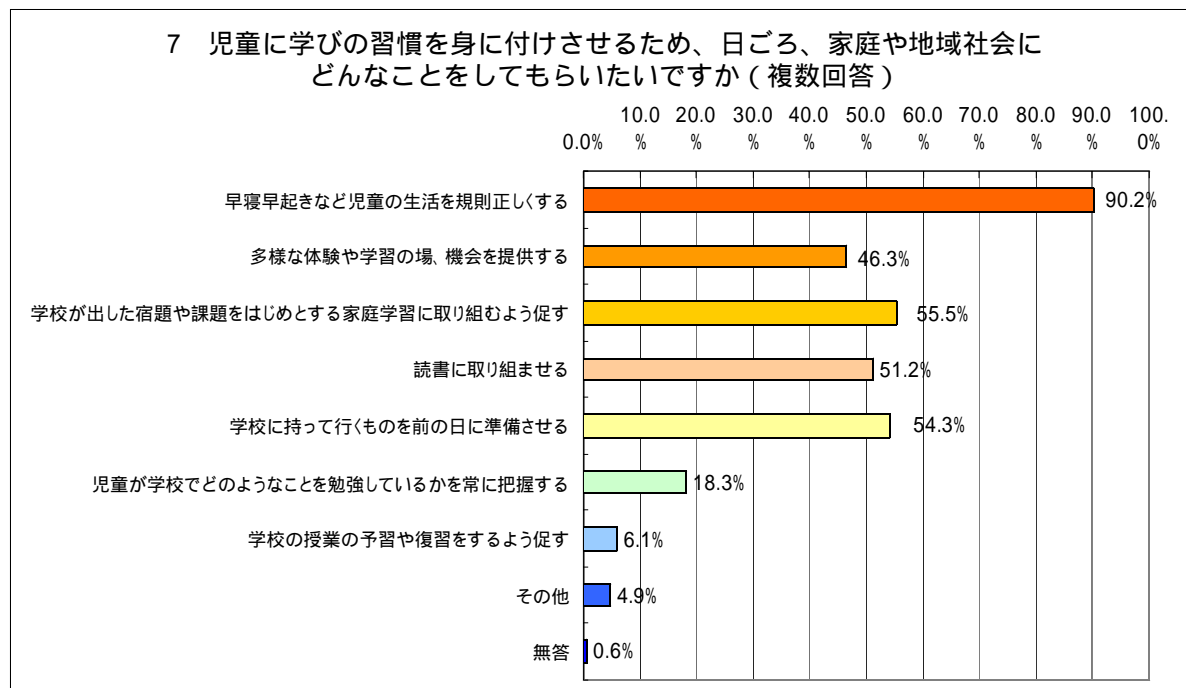
【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

1 16.0% 2 20.7% 3 14.9% 4 5.0% 5 34.0% 無答 9.3%

問7 家庭や地域社会に望むこと

児童に学びの習慣を身に付けさせるため、日ごろ、家庭や地域社会にどんなことをしてもらいたいですか。次の中からすべて選んでください。

- 1 早寝早起きなど児童の生活を規則正しくする
- 2 多様な体験や学習の場、機会を提供する
- 3 学校が出した宿題や課題をはじめとする家庭学習に取り組むよう促す
- 4 読書に取り組ませる
- 5 学校に持って行くものを前の日に準備させる
- 6 児童が学校でどのようなことを勉強しているかを常に把握する
- 7 学校の授業の予習や復習をするよう促す
- 8 その他（具体的に）



「早寝早起きなど児童の生活を規則正しくする」をあげた学級担任が9割以上であった。次に、「学校が出した宿題や課題をはじめとする家庭学習に取り組むよう促す」、「学校に持って行くものを前の日に準備させる」、「読書に取り組ませる」、「多様な体験や学習の場、機会を提供する」が多かった。

「その他」は、「我が子に愛情をもって接し、児童が安心感をもてるようにしてほしい」、「親子の対話」、「親が子どもを責任を持って育てること」、「学校の指導に協力的になってほしい」、「大人の指導を受け入れるような親子関係をつくること」などであった。

【参考】文部科学省「学校教育に関する意識調査（2003）」（小学校教員）

1	80.4%	2	66.8%	3	59.9%	4	57.2%	5	56.3%
6	32.6%	7	16.8%	8	3.4%	無答	1.7%		